

やさいレポート（令和6年2月号）



にんじん



発行日：令和6年2月6日

1. 卸売価格の動向

○112 円/kg（2月3日）

➢ 平年比：102%

○2月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○374 円/kg（1月全国平均）

➢ 前月比：96%、平年比：114%

➢ 東京：203 円（3本）

➢ 大阪：201 円（3本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月 3/20）

➢ 大阪：5/10（前月 5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○270g/人（12月全国平均）

➢ 前月比：122%

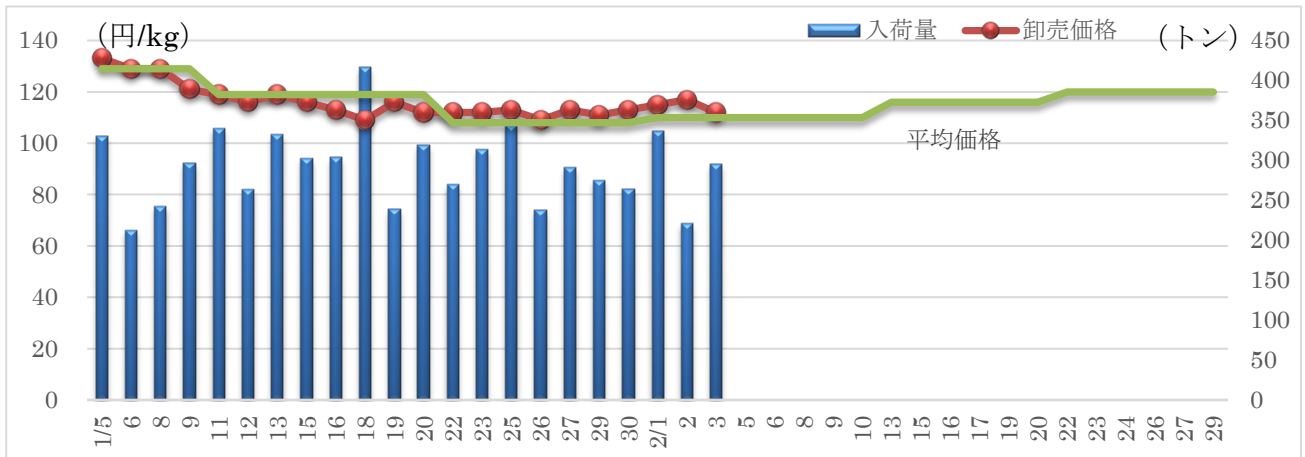
➢ 前年同月比：97%

○2,687g/人（2022 年年間）

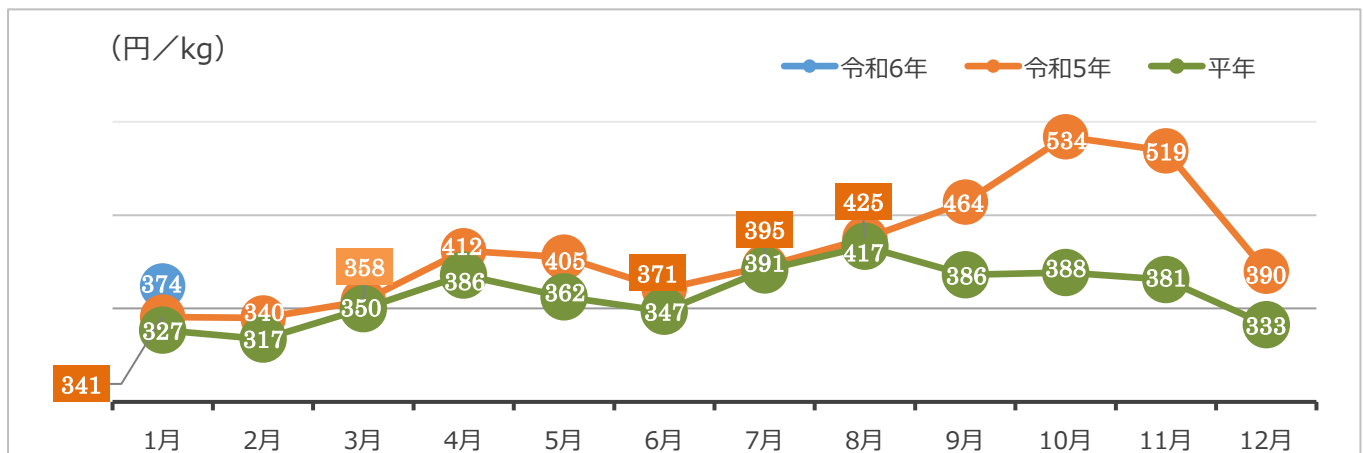
➢ 前年比：97%

（総務省統計局家計調査）

4. にんじんの入荷量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県鹿島 (12/22)	前年並み	平年並み～ やや不良	平年並み	平年並み
静岡県大城 (1/30)	減少	—	早い～ 平年並み	—
愛知県碧南 (12/19)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (12/15)	前年並み	—	平年並み	—
沖縄県糸満 (12/11)	前年並み	平年並み	平年並み	—

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



静岡県大越：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (02/03~03/01)

		週別の天候		
2/03~2/09		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
2/10~2/16		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けにくいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
2/17~3/01		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並30 多50% 多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

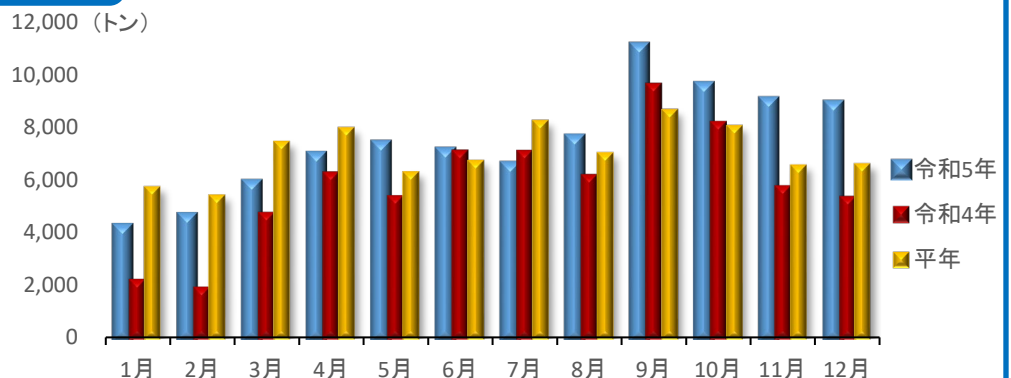
○8,907トン (12月輸入量)

➢ 前年同月比：167%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 8,837トン
- 2位 オーストラリア 66トン
- 3位 米国 4トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

1月は、天候に恵まれたことで生育遅れから回復した千葉産、埼玉産の入荷が増加し、安定した市場入荷量となったことから、平年を上回っていた価格は、ほぼ平年並みになりました。

2月は、千葉産、埼玉産などの関東産が中旬にかけて入荷最盛期になり、下旬には減少傾向に入るものの、安定した市場入荷量となり、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793